



上野南部 自治協だより

令和 6 年 1 月 1 日 第 74 号
発行 上野南部地区 (新年号)
住民自治協議会
編集 広報部会
<http://ueno-nanbu.com>



年頭のご挨拶



会長 山本 寛

新年あけましておめでとうございます。
上野南部地区の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は、上野南部地区住民自治協議会の運営に、多大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年は、市民センター指定管理者の指定を受け、職員採用や各種事務手続等新しい対応に追われる年でございました。まだ決算や事業報告が残っていますが、次年度になれば、令和5年度の経験を活かし、より充実したサービスが行えると思えます。今後とも皆様方のご指導ご協力をお願いいたします。
この新しい年が、皆様にとって良き年になりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願い致します。

教育文化部会

～健康太極拳 体験教室～

11月19日(日)10時から、楊名時八段錦 太極拳講師の山北玲子先生をお迎えして、太極拳体験教室を開催しました。

楊名時太極拳は、心身の健康を求め高齢化社会を快適に過ごすことを目的としているとのことで、深い呼吸とゆったりと体を動かし、心身共にリラックスできる時間を作ることができます。上野南部地区市民センターで、毎週水曜日10時から定期的なサークル活動として講座を開催していますので、ご興味のある方は市民センター ☎23-5236 までお問合せください。



詳しくは、




生涯学習支援事業

～迎春用 しめ縄リース作り～

11月25日(土)10時から、お花を使ったハンドメイド作家 Sanahana (さなはな) 杉本智美先生を講師にお迎えして、ブリザードフラワー(お花を長期間楽しむように特殊加工したお花)を使って世界にひとつだけのしめ縄リースを作りました。

参加者それぞれ個性の溢れる作品が完成しました。来年度も開催予定です。



詳しくは、

東忍町自治会 防災訓練

詳しくは、👉



12月3日(日)10時から、東忍町で5年ぶりに83名が参加し、避難訓練が実施されました。

まず10時に各地区ごとに一次立ち寄り所に集合し、人員点呼、消火器の位置確認・有効期限等の点検を行いました。

次に、各地区の一次立ち寄り所から二次立ち寄り所である銀座中央駐車場へ移動し、地区長が本部に避難人員の報告をしました。

その後、11時から和ホールに場所を移し、伊賀市防災危機対策局の方から災害時の自助・共助などの講話を聞かせていただきました。



非常食も食べました！

生涯学習支援事業

～迎春の寄せ植え教室～

詳しくは、👉



12月17日(日)13時30分から、園芸研究家の奥 隆善先生を講師にお迎えして、「迎春の寄せ植え教室」を開催しました。

当日の参加者と材料購入のみの方を募集したところ、33名の方にお申し込みいただきました。土を知る為のお話では、肥料成分はそれぞれの役割があり、単独で働くのではなくさまざまな養分が助け合って植物を生長させていくとのことでした。

7種類13ポットの種類の豪華な迎春の寄せ植えが完成しました。



『上野南部地区の歴史と文化』 神社編より

あ た ごしのびのやしろ 阿多古忍之社

所在地 伊賀市上野愛宕町 1825

阿多古忍之社は、愛宕神社の境内にある忍者神社です。

由来

愛宕神社が修験者小天狗清蔵坊によって再興され、藤堂高虎公の命により創建されて約四百年。

伊賀市が上野の町づくりや賑わいを進められる機会に、伊賀の忍者集団の名を世に問う努力に思いをいたし、忍びに関する諸人の心安かれと祈る場を、日本古来の精神生活の基である神道形式をもって、忍の先人・雉子(きぎし)の御霊と、修験者・小天狗清蔵坊の御霊を奉斎いたしました。

城下町で生活する人々に災い無く豊かな処、栄える処と祈願申し上げる聖地となります様思いをこめました。

【阿多古 忍之社由緒記より引用】

社について

向かって左側には清春稻荷神社と末廣稻荷神社が、右側には八幡神社と金比羅神社が、中央に阿多古忍之社が祀られています。

忍之社に祀られているのは、小天狗清蔵坊と雉子(きぎし)です。

